

## こども食堂のボランティア活動を応援～こども食堂あそび活動スタートアップ支援室が始動～

家庭の事情などで、一人で食事を摂らざるをえなかったり、満足に食事を摂ることが困難な子どもたちへの支援として登場した「こども食堂」。民間発の活動として、2012年頃から登場しました。公民館や個人の自宅などに子どもたち・地域の大人が集まり食事を共にすることで、子どもが安心して過ごせる居場所を提供しています。そんなこども食堂の支援をする取り組みが始まりました。

### こども食堂の広がり

こども食堂は東京で活動が始まり、全国に増加。現在は二千か所を超えるこども食堂が存在するといわれています。和歌山市内だけでも10か所ほどのこども食堂が活動をおこなっています。

また、場所と食事を提供できれば始められるという手軽さから、活動を始めようとする人が増えています。そんななか、子どもの遊びや育ちを支援する団体「冒険あそび倉庫」のメンバーがこども食堂のスタートアップ支援活動「こども食堂あそび活動スタートアップ支援室」を設立し、運営を開始しました。

子ども支援のノウハウを生かして応援  
冒険あそび倉庫は2005年から、子どものあそび体験活動の運営などを長年おこなってきました。こども食堂も運営しており、さまざまなプログラムを通して子どもたちの成長や生きる力を育てています。

「子どものあそび活動を行うなかで、『こども食堂の運営をやってみよう』という相談を受けるようになりました。熱意ある人もいるのですが、こども食堂という言葉や、思いが先行してしまうと、ふつと冷静になったとき、その人が何のために活動しているのか分からなくなるのではな



いかと思っただけです。そこで、相談者のやりたい活動を整理し、応援する目的で支援室を立ち上げました」と室長の金川さん。子ども支援活動のノウハウや高い専門性を生かし、相談者それぞれに合った活動の形を見つけていくことができると意気込みます。

「こども食堂」が登場して、ボランティア活動にチャレンジできる機会が増えたと金川さんはいいます。支援室から活動のヒントや、同じ活動をする人たちのネットワークを得ることもできるのです。こども食堂の活動にチャレンジを考えている方はぜひ利用してみたいかがでしょうか。(K・K)

具体的な相談に対応  
支援室では、活動に必要なアイデアと情報

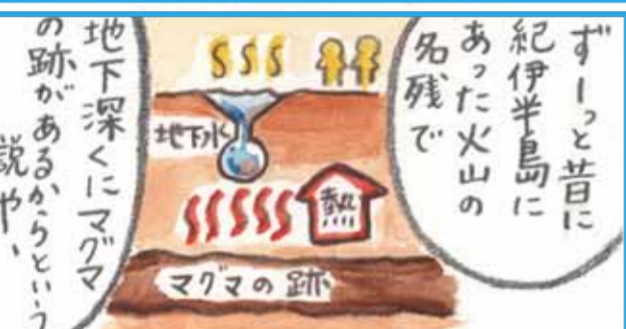
ITを活用して  
具体的な相談に対応  
支援室では、活動に必要なアイデアと情報



写真：冒険あそび倉庫が支援する「こども食堂」運営の様子

運営団体：こども食堂 あそび活動 スタートアップ支援室（室長：金川佳史さん）  
和歌山市大谷 109-18

右側の2次元コードから、質問・相談LINEのページ（「冒険あそび倉庫」と共用）にアクセスすることができます。LINEで「友だち登録」をすると質問等ができるようになります。



### みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

#### ●Human Library りいぶる

語り手を「本」になぞらえ、直接対話することで理解を深めるイベント。今回の本のテーマは「里親経験者」、「がん経験者」、「同性愛」です。  
日時 1月26日(土) 13:30～  
場所 和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」会議室C  
参加費 無料  
問い合わせ 和歌山県男女共同参画センター・りいぶる (073-435-5245)

#### ●認知症疾患医療センター市民公開講座

認知症になってもだいじょうぶ！そんな社会を創っていくためにできることを考えます。  
日時 1月26日(土) 15:00～17:00  
場所 和歌山県立医科大学講堂  
参加費 無料  
定員 400名  
問い合わせ 和歌山県立医科大学・認知症疾患医療センター (073-441-0776)

#### ●リノベーションまちづくり講演会@加太

「市民が動き、行政が支える」～これからの幸せまちづくり論と題して、全国各地でまちの活

性化に取り組んできた西村浩氏の取り込みについてのお話をもとに加太でのリノベーションまちづくりのヒントを探ります。  
日時 1月30日(水) 19:00～21:00  
場所 和歌山市加太総合交流センター2階研究室(和歌山市加太2692-1)  
参加費 無料  
主催 南海電鉄、和歌山市  
問い合わせ リノベーションわかやま事務局 (073-425-8583)

#### ●ロハスな暮らしを楽しむ地球塾 Vol6

環境や健康についてみんなで考えロハスな暮らしをする場を作りたい、というみなさんが集まる場。今後の食と農、そして自然災害について考えます。  
日時 2月2日(土) 11:00～14:30  
場所 山崎邸・創-hajime-cafe  
ゲスト 紀の川農協・宇田さん、そここ農園・外山さん  
参加費 300円(別途、昼食持参もしくは創-hajime-cafeのランチ1,000円)  
申込み タイトル「地球塾申込」とし、氏名・電話番号・ランチ希望の有無を記入のうえ、info@shimin.or.jpに申し込み。

このほかの情報もたくさん掲載！  
「わかやまイベントボード」  
URL http://eventboard.shiminokuj.jp/



## SDGs『貧困をなくそう』の視点から 子どもの貧困と地域連携を 考えるシンポジウム

和歌山において少子高齢化が進むなか、地域社会の未来の担い手である子どもは大切な存在です。その点でも子どもの貧困問題は見逃すことはできません。

このシンポジウムを通して、多様な立場から、子どもの貧困問題を共に考える場をつくりたいと思います。

子ども支援に携わる方や、関心のある方、どんな方でも歓迎です。一緒に子どもの貧困問題について考えてみませんか。

日時：2月9日(土) 13:30～16:00  
場所：T-LABO (和歌山市美園町5-4-2)  
JR和歌山駅すぐ「みその商店街」内  
定員：50名  
参加費：無料

内容：

- 基調講演「子どもの貧困問題の動向・地域連携の必要性について」  
講師：谷口知美さん(和歌山大学教育学部准教授)
- クロストーク…行政・NPO・国際協力の立場から、子どもの貧困問題などについてお話をうかがいます  
ゲスト：佐藤昌吾さん(橋本市総合政策部・教育福祉連携推進室室長)  
荒木博和さん(NPO法人熊野理事長)  
中嶋悦子さん(JICA関西和歌山デスク)
- コーディネーター：堀内秀雄(わかやまNPOセンター副理事長・和歌山大学名誉教授)

#### 【参加申し込みについて】

わかやまNPOセンターまでお知らせください。  
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp

※本事業は近畿労働金庫「NPOパートナーシップ制度」により実施します。

